

「己所不欲 勿施於人」

長い夏休みを経験し、本日、2学期がスタートしました。

保護者や地域の皆様の温かい励ましや見守りに、心から感謝しております。

「夏休みならではの体験」から多くを学び、感動を得て、また一回り成長できていると信じます。

さて、2学期は「学級づくりの学期」だと思っています。子どもたちの学びの基盤はやはり「学級」です。毎日の授業はもちろんのこと、たくさんの行事や校外学習での学びを通して、友情をさらに深めながら、学び合う・高め合う学級としてレベルアップしていかれるとうれしいです。

4月の全校集会で「己の欲せざる所 人に施すことなかれ」という話をしました。「自分がされていやなことは他人にもするな」という意味で、みんなで学校生活を送っていく上で、とても大切にしたい言葉であると、子どもたちに紹介しました。その後も時々、この言葉を用いてふり返しをしてきました。でも2学期は、もう一歩深化した捉え方をして欲しいと思います。「自分がされていや」は、まだ自分中心的な考え方なので、一歩踏み込んで「相手がされていや」つまり「相手や周りがいやがることはするな」と捉えて欲しいのです。また、「相手の気持ちを考え、相手がしてほしいことは何なのか考えよう」と積極的な捉え方ができるともっと素晴らしいと思います。そうすると、さらに「みんながうれしい」学級になっていけるのではないかと考えています。

そしてもう一つ、今学期は「チャレンジ種」をまけるといいなと思います。ちょっと難しいこと、ちょっとしんどいこと、ちょっと苦手なことに、「あえて挑戦する」気持ちを大切にしたい。ちょっとだけ勇気を出して、ちょっとだけ我慢して、ちょっとだけ背伸びをする。そのちょっとだけが積み重なると、やがては大きな「力」になると思うのです。そういう意味の「チャレンジ種」をまいて欲しいです。

大きく飛躍できる2学期。やっぱり「いま、力いっぱい！～あしたに種をまこう～」です。

令和7年9月1日

千種学園

栄栗市立千種小学校長 上山 昌秀